



パートナー（弁護士）

葉玉匡美

Masami Hadama

Tel 03-6438-5479

使用言語 日本語 / 英語

Introduction紹介

Career経歴

- | | |
|----------|-----------------|
| 1984年 3月 | 久留米大学附設高等学校卒業 |
| 1989年 3月 | 東京大学法学部卒業 |
| 1989年 4月 | LEC東京リーガルマインド講師 |
| 1991年 4月 | 最高裁判所司法研修所入所 |
| 1993年 4月 | 検事任官 |

2001年 4月	法務省民事局付検事（会社法・社債等振替法立案担当）
2006年 10月	東京地方検察庁特捜部検事
2007年 4月	第一東京弁護士会登録 TMI総合法律事務所にパートナーとして参画
2008年 4月	上智大学大学院法学研究科教授（～2018年3月）
2012年 3月	弁護士法人TMIパートナーズ代表社員就任（～2015年6月）

SPECIALTY

取扱分野

労働審判、労働関係訴訟/税務争訟/商事関連争訟/M&A、IPOにおける労務デュー・ディリジェンス/M&A/情報・通信・メディア・IT/エンタテインメント・スポーツ/ファンド/医薬・ヘルスケア/太陽光発電その他再生可能エネルギー/化学物質規制/廃棄物処理規制/遺産分割協議/遺言関係/知財争訟/起業・株式公開支援/コーポレートファイナンス/ストラクチャードファイナンス/商標/刑事訴訟/行政訴訟/国際訴訟・仲裁・調停・ADR/タックスプランニング/カルテル・談合/国際カルテル/私的独占・不公正な取引方法/企業結合/取適法/景品表示法/コーポレートガバナンス/広報法務/リスクマネジメント/不正調査/反社会的勢力対応

AFFILIATION

登録・所属

第一東京弁護士会（2007）

PUBLICATIONS・EVENTS

論文・著書・セミナー

2021/07/25	論文	多面的理解のための内部統制セミナー〈第6回（最終回）〉グループ内部統制
2021/04/25	論文	多面的理解のための内部統制セミナー〈第3回〉金融商品取引法上の内部統制
2021/04/17	著書	『実務逐条解説 令和元年会社法改正』

2021/03/25	論文	多面的理解のための内部統制セミナー〈第2回〉会社法上の内部統制
2021/02/25	論文	新連載 多面的理解のための内部統制セミナー〈第1回〉内部統制とは何か？

OTHER

その他

役職

豊田合成株式会社 社外監査役（2018年6月～2022年4月）
株式会社PayPay銀行 社外監査役（2018年6月～2025年4月）

過去の取扱案件

1 M&A

上場化学製品メーカー同士の株式交換による統合
上場自動車製造会社同士の株式交換による統合
上場土木建築会社のMBO及びスクイズアウト
上場通信関係会社による非上場通信関係企業の買収及び吸収合併
上場通信関係会社株式のTOB及び組織再編
医療法人による他の医療法人の買収
その他多数のM&Aのリーガルアドバイザーを務める。

2 調査

国際カルテル事件に関するける社内調査
製薬会社の薬機法違反に関する第三者委員会調査
データ消失事故の原因及び会社の責任に関する第三者委員会調査など

3 会社法関係争訟

取締役に対する株主代表訴訟（取締役・監査役側）、株主総会招集許可申立て事件等（株主側）、株主総会決議取消請求訴訟（株主側）、会計帳簿閲覧請求、取締役解任請求訴訟、職務執行停止仮処分、総会検査役選任申立て、医療法人の社員総会決議等無効確認請求訴訟（医療法人側）など

4 不法行為関係訴訟

不正競争防止法に基づく商号等使用差止請求事件（権利者側）、名誉棄損に基づく損害賠償請求等事件（被害者側）、国家賠償請求訴訟

5 行政対応

特別掛金納入告知取消請求（会社側）、組織再編に係る法人税調査事件（会社側）、二次納税義務の納付通知事件（二次納税義務者側）、製薬会社に対する業務改善命令事件（会社側）など

6 刑事事件

殺人等被告事件、証券取引法違反事件など

葉玉匡美の過去の取扱案件の詳細は【取扱案件一覧】をご覧ください。

著書・論文

1 著書

『論点解説 新・会社法 千問の道標』（2006年6月、商事法務）
『会社法マスター115講座』（2007年4月、ロータス21）
『会社法大系1』（2008年8月、青山書院）
『株券電子化ガイドブック[実務編]』（2009年3月、商事法務）
『Q&A 決算修正の実務詳解』（2011年1月、中央経済社）
『論点体系 会社法』第6巻：960～979条（2021年5月、第一法規）

2 論文

「財源規制違反行為の効力」旬刊商事法務1772号（2006年7月）33-40頁
「代表取締役の就任・退任」旬刊商事法務1778号（2006年9月）4-14頁
「国内企業の三角合併活用法」ビジネス法務2007年9月号（2007年7月）16-21頁
「上場種類株式
の設計・発行に関する実務上の留意点」旬刊商事法務1811号（2007年9月）37-43頁
「リスク管理—
予防とレピュテーションリスクへの対応」月刊監査役 536号（2008年1月）42-50頁
「まじめな社員が落とし穴にはまらないための
「うっかりインサイダー違反」30問30答」旬刊経理情報1190号（2008年8月）31-35頁
「シンジケート・ローンにおける振替株式の担保」NBL 892号（2008年11月）21-28頁
「脱・反社の決め手
実効性のある暴力団排除
条項作成のポイント」ビジネス法務 2009年3月号（2009年1月）98-103頁
「買収防衛策の近時動向と
見直しの必要性」旬刊経理情報1212号（2009年4月）20-24頁
「電子記録債権法の実務上の問題点」事業再生と債権管理（2009年10月）139-143頁
「ESOP信託の諸論点(2)従業員持株ESOP
信託の法務上の問題点」旬刊商事法務1915号（2010年11月）14-25頁
「株主による株主総会の開催」MAR R O n l i n e（2015年11月号）
「救済型M&Aにおける手法の選択」MAR R O n l i n e（2018年3月号）
「非上場企業のM&Aにおける実務上の留意点」MAR R
O n l i n e（2020年7月号）
「多面的理解のための内部統制セミナー
—」（第1回～第6回）月刊監査役718号（2021年2月号—7月号）

セミナー

「取締役の責任とコンプライアンス・法律知識」
「企業犯罪と日本版司法取引」
「インサイダー取引の基礎知識」
「不正会計の予防と対処法」
「グループ経営における内部統制・コンプライアンス」
「改正会社法に対する実務対応」
「新しい株式取扱規則の実務」

「買収防衛策の、直しと実効策」
「弁護士は会社法をどう使うか（愛知県弁護士会）」
「セクハラ・パワハラ」の注意点」
「働き方改革と労働時間管理のポイント」
「リスク管理とマスコミ対応」
「最近の判例を踏まえたこれからのM&A 実務」
「事前警告型防衛策の弱点と新しい買収防衛対策」
その他

葉玉匡美の著書・論文・セミナーの詳細は【著書等一覧】をご覧ください。

受賞歴

2007年12月	日本経済新聞	「2007年に活躍した弁護士ランキング」	企業法務部門	3位
2008年12月	日本経済新聞	「2008年に活躍した弁護士ランキング」	企業法務部門	1位
2009年12月	日本経済新聞	「2009年に活躍した弁護士ランキング」	企業法務部門	1位
2010年12月	日経ビジネス	「ビジネス弁護士ランキング2010」		3位
2011年11月	日経ビジネス	「ビジネス弁護士ランキング2011」		2位

その他多数

関連する記事コンテンツ

[執筆情報]

多面的理解のための内部統制セミナー〈第6回（最終回）〉グループ内部統制

論文 # コーポレートガバナンス # リスクマネジメント

[執筆情報]

多面的理解のための内部統制セミナー〈第3回〉金融商品取引法上の内部統制

論文 # コーポレートガバナンス

[執筆情報] 『実務逐条解説 令和元年会社法改正』

著書

[執筆情報] 多面的理解のための内部統制セミナー〈第2回〉会社法上の内部統制

論文

[執筆情報] 新連載

多面的理解のための内部統制セミナー〈第1回〉内部統制とは何か？

論文

